



JSR株式会社の体外診断用医薬品事業 および体外診断用医薬品材料事業を 吸収分割により承継する新設会社の 株式取得（子会社化）について

2025年04月22日

株式会社トクヤマ

トクヤマ中期経営計画2025

- 事業ポートフォリオの転換 → 成長事業「電子」「健康」「環境」を推進・成長
- 地球温暖化防止への貢献
- CSR経営の推進

ライフサイエンスセグメント

- ライフサイエンス部門として歯科器材、医療診断システム、医薬品原薬・中間体、プラスチックレンズ関連材料を推進
- 2020年度に (株)エイアンドティーを100%子会社化、健康分野拡大のための研究開発を開始

健康分野の更なる強化・
事業領域拡大

技術の差別化と
付加価値の追求

※免疫試薬、POCT開発等、
体外診断薬事業の開発

M&Aの実施により
事業ポートフォリオ転換を加速

※当社にない技術、材料とのシナジーの発掘

成長する海外市場への事業展開

※インド拠点から医療分野の進出

対象事業	JSR株式会社が保有するIVDおよびIVDM事業※に関連する 吸収分割会社
スキーム	P3、P4 参照
取得価格	820億円
クロージング	2025年10月を予定
資金調達	自己資金および有利子負債にて調達
本買収実行に 必要なプロセス	該当する各国での競争法 および外国投資規制上の届け出の要否確認、認可取得

※IVDおよびIVDM：体外診断用医薬品および体外診断用医薬品材料

JSR株式会社

吸収分割

買収対象範囲

分割承継会社 (New Company)

(株)医学生物学研究所<MBL>

- 体外診断薬事業
- コンパニオン分子診断薬事業
- 研究用試薬事業
- 試薬原料事業 (販売)

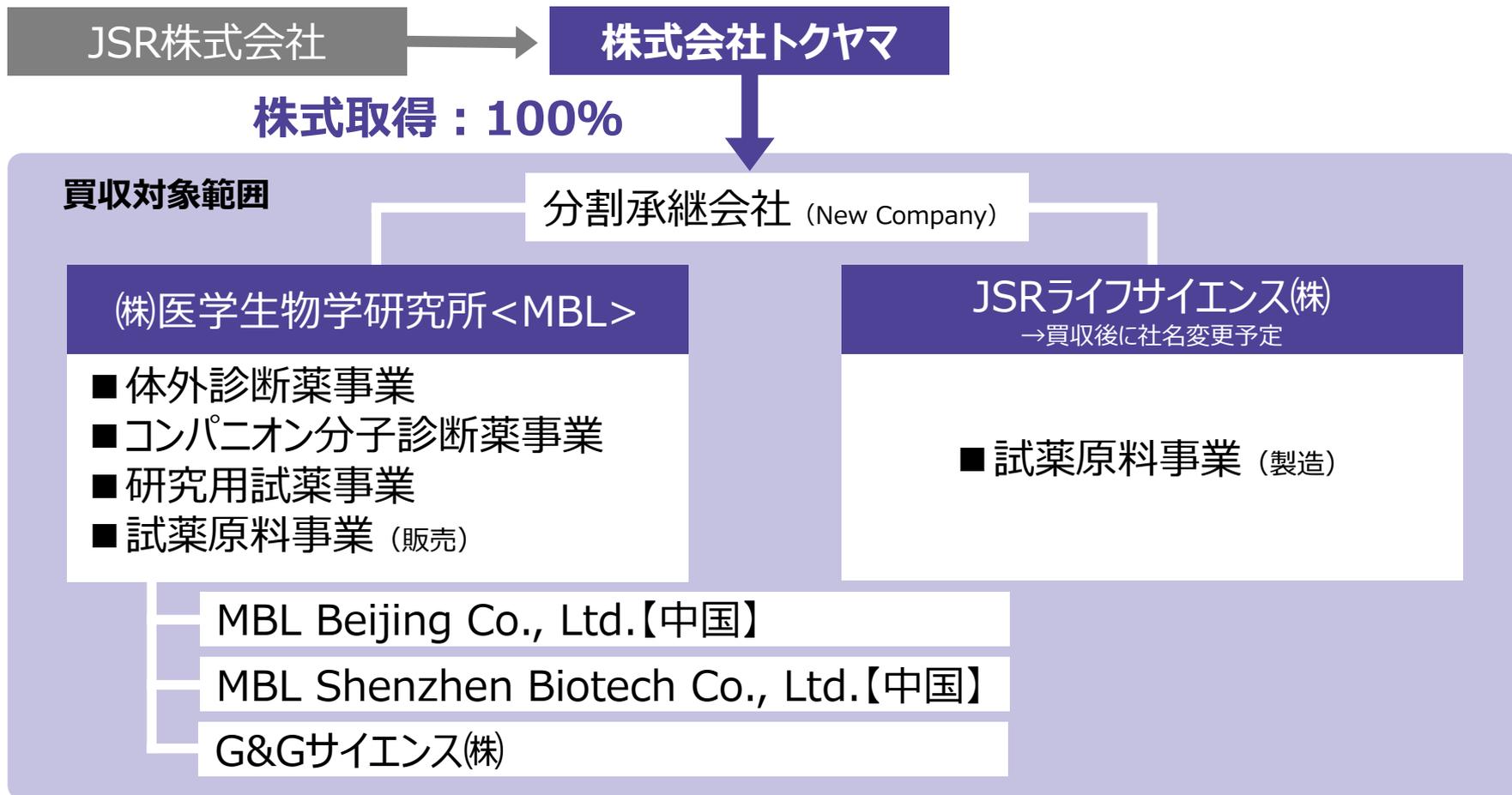
JSRライフサイエンス(株)

- 試薬原料事業 (製造)

MBL Beijing Co., Ltd.【中国】

MBL Shenzhen Biotech Co., Ltd.【中国】

G&Gサイエンス(株)



(株)医学微生物学研究所

事業セグメント	事業内容
体外診断薬事業	自己免疫疾患向け免疫検査市場でプレゼンスを有し、新規項目、開発パイプラインが充実。
分子診断薬事業	国内コンパニオン試薬※1の先駆けであり、オンコロジー※2領域に強みを持つ。薬事能力、国内KOL※3ネットワークも強い。
研究用試薬事業	アカデミアや製薬企業研究者と共同研究等、検査試薬事業の研究開発の種を創出。
試薬原料事業(販売)	国内診断薬メーカーに粒子原料を供給するリーディングカンパニー。中国大手を含む、600社以上の顧客へも供給。

JSRライフサイエンス(株)

事業セグメント	事業内容
試薬原料事業(製造)	(株)医学微生物学研究所が販売する体外診断用医薬品の粒子原料の製造

※1 コンパニオン試薬：特定の治療薬の有効性や安全性を高めるために、治療前に遺伝子変異などを検査する薬

※2 オンコロジー：腫瘍学。がんの診断や治療

※3 KOL：Key Opinion Leader。医療界において権威ある有識者

事業領域の拡充と取得技術による新たな事業創出



健康



予防



診断



治療



予後

既存事業領域

フォトクロミックレンズ

医療診断システム
体外診断薬

ジェネリック原薬

歯科器材

新規事業領域の拡大

- 対象会社のM&Aにより新規試薬開発加速
- 開発期間の短縮化、既存技術とのシナジー

抗原・抗体・粒子

遺伝子解析

免疫系検査薬・予後観察システム

がん検査薬

技術融合による事業領域拡大

シナジーによる今後の事業成長

- ◆短期的には互いの顧客基盤を生かしたクロスセル機会と研究開発の統合
- ◆中期的には互いのリソースを相互活用した新規製品開発
- ◆さらに今後成長が期待される精密医療市場への参入

実現タイムライン	短期（1~2年）	中期（3~5年）	長期（6年～）
テーマ	<ul style="list-style-type: none">●クロスセル機会(双方の顧客基盤、製品の相互活用)の探索●事業インフラ統合による合理化	<ul style="list-style-type: none">●両社のリソースを活用した新規製品の開発～上市の推進	<ul style="list-style-type: none">●国内における精密医療市場(治療選択、予防～予後管理までを含めた)への戦略的展開●トクヤマヘルスケア事業構想への活用
シナジー	<ul style="list-style-type: none">●A&T顧客(国内、韓国、中国)へのMBL製品の販売●MBL顧客(中国)へのA&T製品の販売●つくば研究開発拠点の機能・人的融合による開発効率・スピードアップ	<ul style="list-style-type: none">●MBLの抗体開発力、JSRの粒子原料のブラッシュアップによる新規試薬の開発●MBLの技術・薬事能力を活用したトクヤマパイプライン開発の加速●MBLの国内KOLネットワーク、中国顧客ネットワークを活用したトクヤマ開発製品のアイデア創出●国内検査センター(MBL顧客)へのトクヤマ新製品の販売	<ul style="list-style-type: none">●成長を見込むオンコロジー／精密医療市場への参入・積極展開●抗体創薬開発PF開発等、両社のリソースを生かした製薬領域への展開の模索

もっと未来の人のために

TOKUYAMA 